

2023 年 4 月 1 日～2026 年 6 月 30 日の間に 泌尿器科において術前休薬指示を受けられた方およびご家族の方へ

—「泌尿器科手術患者の術前休薬未実施事例における背景要因の検討」へのご協力をお願い—

本研究の内容は、研究に参加される方の権利を守るため、研究を実施することの適否について川崎医科大学・同附属病院倫理委員会にて審査され、既に審議を受け、承認を得ています。また、学長と病院長の許可を得ています。

研究責任者	川崎医科大学附属病院	看護師	池田 帆夏
研究分担者	川崎医科大学附属病院	看護師	大月 堇
	川崎医科大学附属病院	看護師	宮岡 歩未
	川崎医科大学附属病院	看護師	長尾 莉沙
	川崎医科大学附属病院	看護師長	西村 瑞穂

1. 研究の概要

厚生労働省によると近年、高齢化や多疾患併存により、抗凝固薬、抗血小板薬、糖尿病治療薬など複数の内服薬を使用している患者が増加しています。これに伴い、術前休薬の必要性や管理は重要性を増しています。しかしながら、休薬未実施や不十分な休薬により、手術延期や合併症リスクの増大を招く事例が散見されています。本研究では、2023 年 4 月 1 日から 2026 年 6 月 30 日に当院泌尿器科で手術を受けた患者のみなさまを対象とし、電子カルテおよび看護記録、薬剤師記録、インシデントレポート（当院では DIA 報告書）を用いた後方視的調査を行います。調査項目は、患者背景、[カルテ番号、年齢、性別、病名、既往歴、同居の有無、職業の有無、居住地域（県南西部かそれ以外か）、内服薬の種類および数、内服管理方法]、休薬対象薬剤の種類、休薬指示内容、休薬未実施または不十分であった状況、休薬指示の有無、休薬未実施が判明した時期、ならびに手術への影響の有無、調剤方法、処方を受けている医療機関の数、入院時バーセルインデックス、認知症高齢者の日常生活自立度判定とします。また、看護記録から術前休薬に関する説明や確認の状況について抽出します。抽出したデータを基に、休薬未実施患者の割合や傾向を明らかにし、休薬未実施の要因について、患者要因、医療者要因、システム要因の観点から考察を行います。これにより、現行の術前説明や確認体制における課題を明確化し、看護師による術前指導や多職種連携の改善点を検討することを目的とします。

2. 研究の方法

1) 研究対象者

2023 年 4 月 1 日～2026 年 6 月 30 日の間に川崎医科大学附属病院泌尿器科において術前休薬指示を受け、適切に休薬が実施されなかった方を研究対象とします。

2) 研究期間

倫理委員会承認日～2027 年 3 月 31 日

3) 研究方法

上記の研究対象期間に当院泌尿器科で手術を受け、術前休薬指示があった方で、研究者が診療情報をもとにデータを抽出し、休薬に関する分析を行い、休薬未実施の要因について調べます。

4) 使用する情報の種類

電子カルテから診療記録及び看護記録及び薬剤師記録、患者背景、[カルテ番号、年齢、性別、病名、既往歴、同居の有無、職業の有無、居住地域（県南西部かそれ以外か）、内服薬の種類および数、内服管理方法]、休薬対象薬剤の種類、休薬指示内容、休薬未実施または不十分であった状況、休薬指示の有無、休薬未実施が判明した時期、ならびに手術への影響の有無、調剤方法、処方を受けている医療機関の数、入院時バーセルインデックス、認知症高齢者の日常生活自立度判定、看護記録から術前休薬に関する説明や確認の記載状況

5) 情報の保存および二次利用

この研究に使用した情報は、研究の中止または論文等の発表から 5 年間、川崎医科大学附属病院内で保存させていただきます。電子情報の場合はパスワード等で制御されたコンピューターに保存し、その他の情報は施錠可能な保管庫に保存します。なお、2 次利用はしません。

6) 研究計画書および個人情報の開示

あなたのご希望があれば、個人情報の保護や研究の独創性の確保に支障がない範囲内で、この研究計画の資料等を閲覧または入手することができますので、お申し出ください。

また、この研究における個人情報の開示は、あなたが希望される場合にのみ行います。あなたの同意により、ご家族等（父母（親権者）、配偶者、成人の子又は兄弟姉妹等、後見人、保佐人）を交えてお知らせすることもできます。内容についておわかりになりにくい点がありましたら、遠慮なく担当者にお尋ねください。

この研究は氏名、生年月日などのあなたを直ちに特定できるデータをわからない形にして、学会や論文で発表しますので、ご了解ください。

この研究にご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。また、あなたの情報が研究に使用されることについて、あなたもしくは代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、2026 年 10 月 31 日までの間に、下記の連絡先までお申し出ください。この場合も診療など病院サービスにおいて患者さんに不利益が生じることはありません。

<問い合わせ・連絡先>

川崎医科大学附属病院 10 階西病棟

氏名：池田 帆夏

電話：086-462-1111 内線 10140（平日：9 時 00 分～17 時 00 分）

E-mail：kango-kenkyu.2026.01.@hp.kawasaki-m.ac.jp

3. 資金と利益相反

本研究に関する利益相反の有無および内容について、川崎医科大学利益相反委員会に申告し、適正に管理されています。

研究に関する資金は研究責任者負担とします。